

★第3回

食の未来は私たちの手で ～耕す市民のススメ～

私たちの食卓を支える農と畜産が、いま静かに危機にさらされています。就業人口の減少や高齢化、過疎化、資源の減少、そして気候変動。第一次産業はさまざまな課題に直面しています。「食べて支える」だけではなく、「耕す市民」「小さな担い手」などのキーワードを手がかりに、私たちができることのヒントを見つけましょう。



2025年 **10月8日(水)** 10時30分～12時30分

会 場 生活クラブ生協(川口市小谷場 206) + オンライン

講 師 **榊田 みどり** さん

農業ジャーナリスト。明治大学客員教授。農政ジャーナリストの会幹事。
学生時代から農村現場を歩き、消費者団体勤務を経て90年よりフリー。
農業・食・環境問題の分野で、一般誌・農業誌などで執筆。著書に『農的暮らしをはじめの本』(農文協)、共著に『だから集落営農が必要だ』(農文協)、『半農半X～これまで、これから』(創森社)、『安ければそれでいいのか!?』(コモンズ)『知識ゼロからの現代農業入門』(家の光協会)など。

お申し込み〆切 10/3 (金)

右のQRか「生活クラブカレッジ」と検索して申し込みフォームから

問合せ先 大人の学校 TEL/FAX 048-423-3313 otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

